

赤い靴はいてた女の子が異人さんと海を渡るまでの愛の物語



横浜生まれの絵本「赤い靴」を初音楽劇化

絵本の登場人物が飛び出す歌い出す

音楽劇

「赤い靴の絵本」

脚本・演出・音楽：Pi坊 / 絵本「赤い靴」作：松永春

2021年 9月12日 (日) 14:30開演 (開場14:00)

横浜市開港記念会館 <入場料> 一般 1,200円 高校生以下 800円



- 主催：音楽劇団「まっかなホント」
- 共催：赤い靴記念文化事業団
- 助成：横浜市文化芸術公演等支援プログラム
- 事務局：横浜市中区山下町1番地
シルクセンター赤い靴記念文化事業団内
TEL：045-641-3066 FAX：045-641-1881
E-mail：akaikutu@cameo.plala.or.jp

横浜市開港記念会館（ジャック）は、神奈川県庁（キング）、横浜税関（クイーン）と共に横浜港のシンボルとして親しまれています。特に2階にあるステンドグラスは国の重要文化財であり、ぜひ一度ご覧いただきたいものです。令和3年12月より保存改修工事に入るため3年間休館となります。私達の住まう横浜の歴史とロマンを現代に伝える開港記念会館へ、この機に足を運んでみてはいかがでしょうか。



横浜市開港記念会館

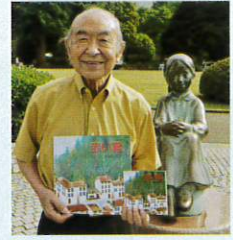
※本公演にご来場の際の注意事項と感染対策について

- 横浜市の劇場ガイドラインに沿って安全対策に万全を尽くしての開催となりますので、ご協力をお願い致します。
- 来館者は全員、事前に体温を計り、37.5℃以上の場合の入館はご遠慮ください。●全員マスク着用・手指消毒をお願い致します。
- 受付にて体温を測定後、入場券にお名前とご連絡先のご記入をお願い致します。●お席は指定範囲のお席におかけください（通常の50%以下）
- 公演の写真撮影、動画撮影は固くお断りいたします。●新型コロナ感染拡大防止、および皆様が安心してご鑑賞いただけますようご協力ください。



大正十年、詩人・野口雨情は美しい横浜の情景に魅せられて「赤い靴」の詩を詠み、本居長世の曲によって人々の感動を呼び起こし、童謡として今に歌いつがれております。その童謡をモチーフとして書かれた松永春氏の「赤い靴の絵本」もまた多くの人に愛され、横浜の文化遺産として受けつがれてきました。

1979年11月11日に市民運動によって誕生した山下公園の赤い靴はいてた女の子像とともに、「横浜の心」としていつまでも形にとどめておきたいと願っています。



松永 春 氏

音楽劇団「まっかなホント」



Pi坊
(歌・修造役)



空音
(歌・菜乃子役)



土屋 友紀
(歌・はま枝役)



緒勝 涼子
(ピアノ)

「まっかなホント」は、赤い靴の絵本をミュージカル化し、楽しくわかりやすく後世に残すことを目的に、2021年に立ち上げました。音楽家・Pi坊の作り出す優しい音楽と、キャストの歌とピアノでお届けする絵本の世界をどうぞお楽しみください。



詩 野口雨情
曲 本居長世

赤い靴

あ か い く つ は い て た お ん な の こ
い じ ん さ ん に つ れ ら れ て い っ ち ゃ っ た

- 1) 赤い靴 はいてた 女の子
異人さんに つれられて 行っちゃった
- 2) 横浜の 埠頭から 船に乗って
異人さんに つれられて 行っちゃった
- 3) 今では 青い目になっちゃって
異人さんの お国に いるんだろう
- 4) 赤い靴 見るたび 考える
異人さんに 逢うたび 考える

チケット申込書

FAX 045-641-1881

申込日 年 月 日

お名前	住所 (〒 _____)	電話番号
-----	---------------	------

※この申込書のデータは今回の公演にのみ使用させていただきます。

9/12 (日) 14:30 (開場14:00)	一般 1,200円 × 枚	円
	高校生以下 800円 × 枚	円
チラシの必要枚数 (_____) 枚	合計	円

※入場券と郵便振込用紙、チラシの必要枚数を折り返しお送り致します。